

はなさと はなさと

第 98 号 25・3・1
TEL 35 - 5500

園児たちとの

楽しいひととき

二月十三日、高山西保育園の年長さんがはなさとを訪問し、楽しい歌と踊りを披露して下さいました。

ディケアの利用者さんや二階・三階の入所者さんが大勢集まり、園児たちのかわいい演技にくぎ付けになりました。

無邪気な子供たちの様子に誰もが笑顔になり、あまりのかわいさに涙を流して喜ばれる利用者さんもみえました。



日頃は小さな子供たちとふれあう機会がなかなかないだけに、感激もひとしおだったようです。

まだまだ寒さが厳しく春が待ち遠しいですが、小さな園児たちに春のようなあたたかさを届けてもらった楽しい一日となりました。



フルート演奏会

二月二十四日、二階フロアーにて「盛一フルート教室」の皆さんによるフルート演奏会がありました。中学生から六十代まで、総勢十一名の方が訪問してくださいました。



四重奏や五重奏で、「春の童謡メドレー」や「日本の童謡メドレー」、「また君に恋してる」など、沢山の曲を披露して下さいました。

最後は十一名全員で「蛍の光」を演奏して下さいました。

外は雪が舞い、真っ白な銀世界でしたが、はなさと内は穏やかであたたかい音色に包まれました。

入所者さんは「やさしい音色で、この上ないくらい素晴らしい演奏でした。」
「こんなに近くで聞くことができて、すごかった。」
など笑顔で感想を言われました。

「盛一フルート教室」の皆さん、ありがとうございました。



梅は咲いたか

桜はまだかな

はなさとにも梅の花が咲きました。

二階では、皆で梅の花の壁紙作りをしました。梅の花に色を塗る係、ハサミで切る係、構図を考える係、貼る係、話で盛り上げる係など、皆それぞれ役割分担して完成しました。

出来あがり作品に歓声と少しだけ早い春が訪れた気がします。

二月の後半は、雪も強い寒気もやって来て冬に逆戻り。

でも、こうして冬と春が交互に繰り返され、花盛りの本当の春がやって来るのでしょうか。



春よ～来い、
は～やく来い

三月の行事予定

ボランティア（布切り作業） 一日（金）
通所サービ担当会議
六日・十三日・二十七日（水）
ボランティア総会 十三日（水）
傾聴ボランティア 二十七日（水）

人生は生きて生かされ春が来る

江ノ島作

発行担当 事務局